



観海校



教育目標:考える子ども やさしい子ども たくましい子ども

<https://shinchi.fcs.ed.jp/shinchi-es/>

たくさんの皆様のご協力に感謝！ ～第1回PTA奉仕作業～



できる人が、できるときに、できることをする！

PTA改革の一環として導入された「PTA活動のボランティア制」が、ついに始まりました。

去る4月26日（土）に実施した「第1回PTA奉仕作業」には、保護者、子ども、教職員合わせて約100名もの方々にご参加いただき、1時間にわたり校庭および校舎周辺の除草作業を行っていただきました。早朝より、運動会の成功のためにご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

作業中には、保護者同士、親子、子ども同士など、様々なグループで和やかに談笑しながら活動される様子が見られました。最初は眠そうだった子どもたちも、作業を終える頃にはすっかり目が覚め、元気いっぱいの様子でした。

PTA副会長の加藤様が閉会の挨拶でおっしゃっていたように、「本番は、子どもたちが頑張ってくれることでしょう。」の言葉通り、子どもたちの「本気」が伝わるよう、教職員一同全力で指導してまいります。5月10日（土）の運動会をどうぞ楽しみにしてください。

なお、現在、運動会当日朝の「運動会会場設営ボランティア」を募集しております。ご参加いただける方は、ぜひお申し込みをお願いいたします。



「人間は変化に弱い生きもの」です！ それゆえ、「考える力」が最も重要な力です！



班長としてみんなの安全を**考える**



入学2日目朝の準備の仕方を**考える**



4/25 授業参観の様子(1年カブトムシ組)



明るく生活する方法を**考える**



学級清掃で掃除の仕方を**考える**

4月7日に入学した1年生が、
わずか3週間で素敵な「小学生」にチェンジ(変身)しました！

私たち人間は、決して「強い生きもの」ではありません。むしろ、変化に敏感で、時に脆さも抱える「繊細な生きもの」です。ほんの少しの環境の変化にも私たちは不安を覚え、体調を崩してしまうことがあります。先日、PTA全体会でもお話しさせていただきましたが、「HSC(ハイリー・センシティブ・チャイルド)」と呼ばれる「繊細な子ども」が、決して少数ではなく、5人に1人という研究結果も報告されています。

しかし、この繊細さ、弱さゆえに、予測不能な未来を生き抜くための私たち人間ならではの武器、「考える力」が他の動物よりも際立って発達してきたのではないのでしょうか。

入学したばかりの1年生が、初めてのことばかりのこの3週間で、目覚ましい成長を遂げ、立派な小学生へと変身しました。また、最高学年となった6年生が、学校全体のことを考え、主体的に行動する姿は、私たちに期待と可能性を与えてくれます。これらは、子どもたちがそれぞれの状況を受け止め、懸命に考え、行動してきた証です。

私たち大人は、子どもたちの成長を支える伴走者(ガイドランナー)として、一人ひとりの状況を丁寧に把握し、子どもと話し合い、一緒に問題解決に向けて歩いていく姿勢が何よりも大切です。子どもたちが秘めている無限の可能性を引き出し、大きく伸ばし、そして何よりも、どんな変化にも**しなやかに対応できる力**を育てていけるよう、学校と保護者の皆様が同じ歩調でお子様の成長を温かく支援していきましょう。

伴走者
になって
支援
をする！



ご注意ください

松の木 立ち枯れ！



校庭南側の土手の松の木が、現在枯れた状態です。新地町教育委員会と協議の上、今後、撤去することになっております。

危険防止のため、既に近寄れないようロープを張っておりますが、枯れた枝が突然折れたり、倒木したりする恐れがあり、大変危険ですのでご注意ください。